

## 【事例紹介】 FTP機能を使用した運用事例

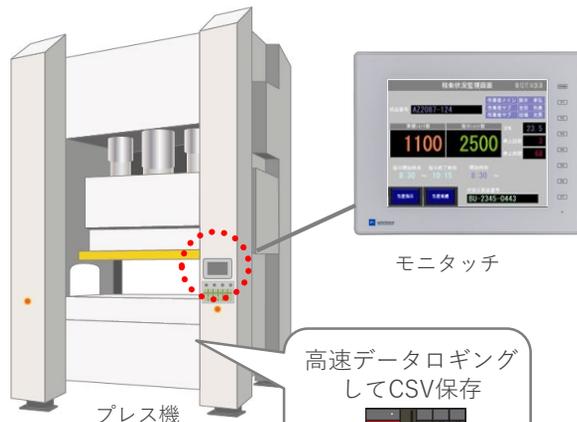
Before

高速収集している装置のデータを簡単にかつ安全に遠隔地にある事務所で確認したい

ロギングファイルを取り出す方法は…



生産管理者



### 問題点

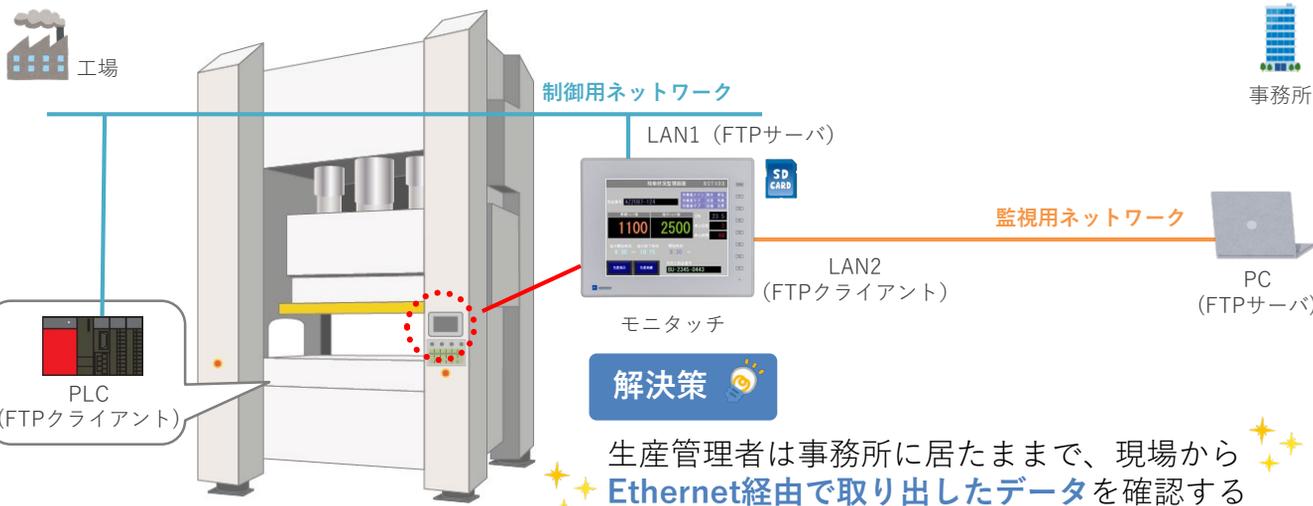
- PLCは盤の奥にあって簡単には触れないのでSDカードが取り出せない
- 稼働中のPLCからSDカードを抜きとれない
- セキュリティ面からPCを制御用のネットワークに入れられない

ロギングファイルを取り出す方法はないか？

モニタッチ LAN 2chタイプを使えば簡単！

After

FTPサーバ/クライアント機能が双方にあれば、ファイルの移動ができる！



### 解決策

生産管理者は事務所に居たままで、現場からEthernet経由で取り出したデータを確認する

### 実績のあるPLC

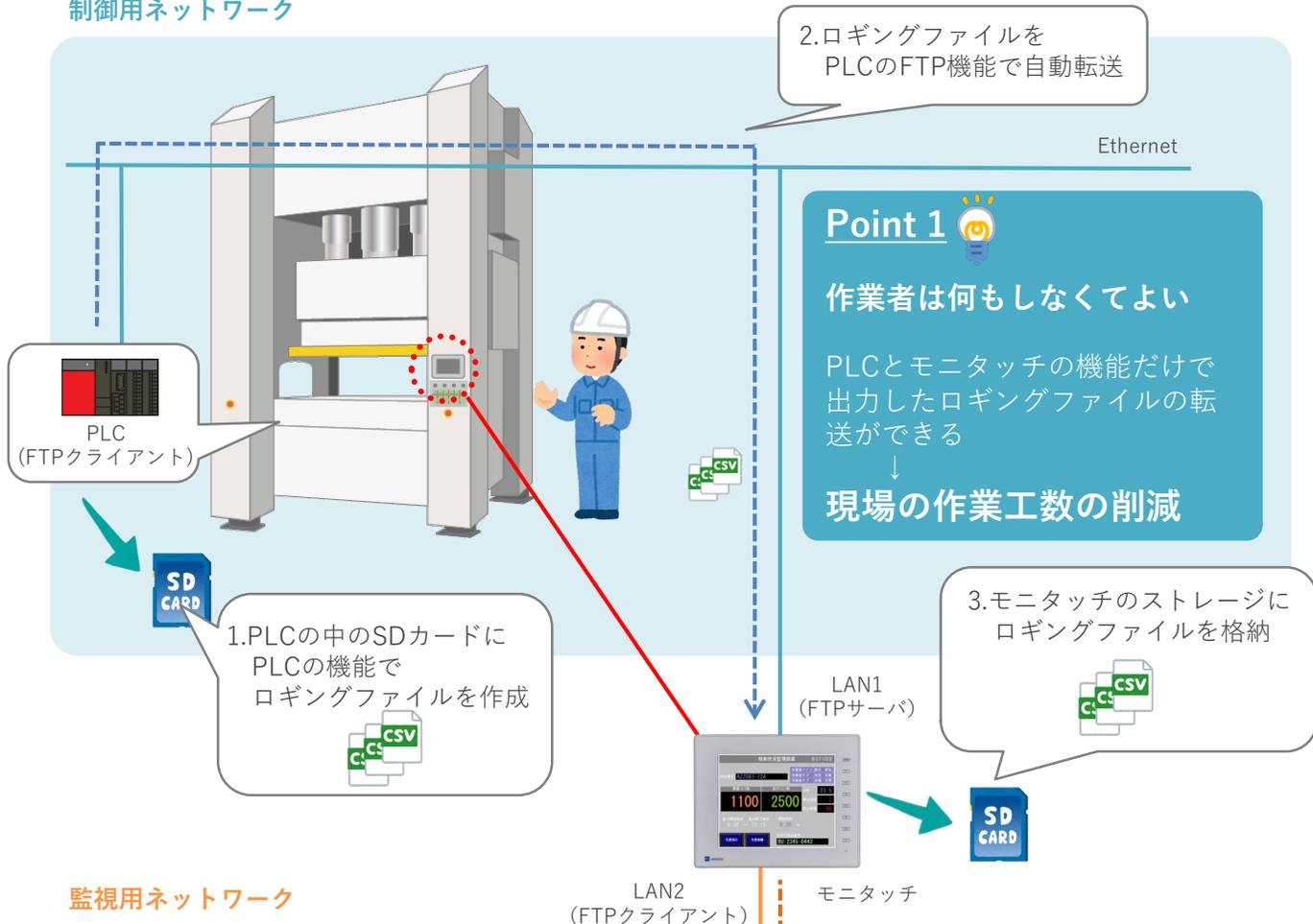
- 三菱電機製QnUDVシリーズCPUの内蔵LANポート
- 三菱電機製高速データロガーユニット「QD81DL96」
- キーエンス製KV-7500シリーズの内蔵LANポート
- キーエンス製KV-8000シリーズの内蔵LANポート



データの分析によって潜んでいる問題やムダを探ることで、改善に役立つ！

動作イメージ

制御用ネットワーク



**Point 1**

作業者は何もしなくてよい

PLCとモニタッチの機能だけで出力したログファイルの転送ができる

↓

**現場の作業工数の削減**

3. モニタッチのストレージにログファイルを格納

**Point 2**

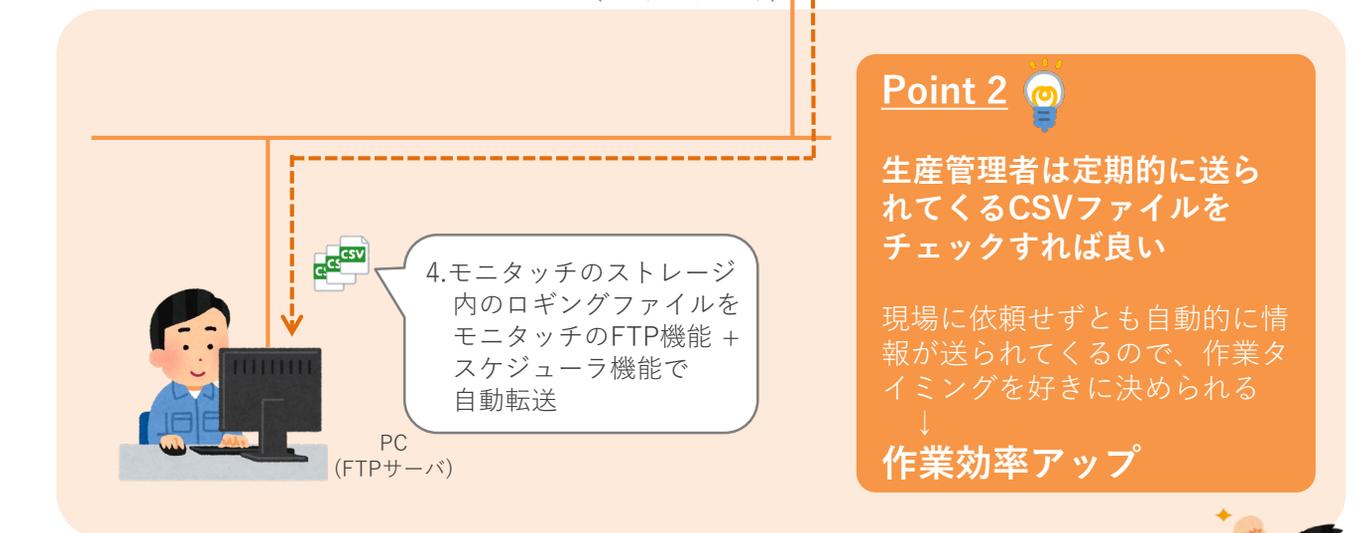
生産管理者は定期的に送られてくるCSVファイルをチェックすれば良い

現場に依頼せずとも自動的に情報が送られてくるので、作業タイミングを好きに決められる

↓

**作業効率アップ**

監視用ネットワーク



モニタッチのFTP機能をぜひご活用ください！



【発行元】

発紘電機株式会社  
モニタッチコールセンター

TEL : 0120-128-220  
E-Mail : gijyutsu1@hakko-elec.co.jp  
URL : www.hakko-elec.co.jp

[その他のMONITOUCH EXPRESSはこちら](#)

